



SONY COMPUTER ENTERTAINMENT INC.

1996年10月31日

国内向け「プレイステーション」新モデルを11月15日に発売

「SCPH-5500」標準価格 ¥19,800 (税抜)
(コントローラ1個、新AVケーブル、電源ケーブル同梱)

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントは、日米欧で需要が急拡大している「プレイステーション」の増産を推進するため、従来モデルより部品点数を大幅に削減し、大量生産に対応した国内向け新モデル「SCPH-5500」を11月15日より発売いたします。

新モデル「SCPH-5500」は、テレビとの接続用出力端子を専用AVマルチ端子に一元化するなど、一部仕様の簡略化を行うことにより、生産性を30%向上した設計となっています。年末商戦および今後の需要拡大に向けて量産対応を可能としたモデルです。

同時に、特別キャンペーンとして、メモリーカード3本パック「SCPH-1170」を11月15日より標準価格4,000円(税抜)で発売いたします。「SCPH-1170」は、従来のメモリーカード「SCPH-1020」(1本入り/標準価格2,000円・税抜)と併売となります。

新作ソフトの発売が相次ぎ、国内ソフトのタイトル数も年末には累計600タイトルを超える見込みで、ロールプレイングゲームの数も増えてくることから、ご家族全員がゲームを楽しんでいただきやすいようにするため、メモリーカードの3本パックを発売し、拡大する需要に対応してまいります。

以 上